

第 32 回阪南市長旗争奪大会 大会規定及び注意事項

1. 本大会は、2024 年公認野球規則及び競技者必携に準じて行うとともに特別グラウンドルールを採用する(6人制ジュニアについては別記の特別ルールも適用する)
2. 選手登録は、学童の部は小学校 6 年生以下、ジュニアの部は小学校 4 年生以下の児童で構成され、当日の打順表(メンバー表、9 名以上 15 名以内)を適用する。
6 人制ジュニアは小学校 4 年生以下で構成され当日の打順表(メンバー表、6 人以上 15 名以内)を適用する。
3. 試合球はマルエス・J 号を使用する。
4. トーナメント方式とし、学童は 6 回戦または 80 分、ジュニア・6 人制ジュニアは 5 回戦または 60 分 を超えて新しいイニングには入らない。同点の場合は○×式抽選により勝敗を決する。
5. 得点差によるコールドゲームは、学童は 3 回以降 10 点差、5 回以降 7 点差、ジュニア・6 人制ジュニアは 3 回以降 7 点差 とする。尚、決勝戦は、学童においては 6 回終了時、ジュニア・6 人制ジュニアにおいては 5 回終了時、同点の場合には特別延長戦(タイブレイク方式、無死 1・2 塁)を行う。但し特別延長戦は 1 イニングまでとし、それでも勝敗を決しない場合は○×式抽選により決する。また決勝戦のコールドゲームは、学童 5 回以降 7 点差とする。
6. 試合中、降雨又は日没で続行か又は中止にするかは審判員の判断で決定するもので両チームの意見を申し出ることは出来ない。
7. 学童は 4 回・ジュニア、6 人制ジュニアは 3 回終了前に降雨または日没で試合が不可能となった場合、再試合とする。
8. 背番号は監督 30 番、コーチ 29 番(28 番)、主将 10 番とする。ユニフォームは同一のものを着用すること。なおパンツはストッキングが見えるものを着用すること。
※合同チームとしてエントリーしている場合は、個々のチームのユニフォームで可能です。
但し、背番号は重複しないようにして下さい。
9. 試合中トラブルの生じた場合、その試合の担当審判員が責任をもって処理するのはもちろんであるが、当該審判員のカウント及びルールの誤りについては、その試合の責任審判員がその解決に当ることが出来る。
10. 試合中の抗議権は当該選手及び監督のみとする。